

# 廃止・休止・リフォーム事業別一覧表

は重点事業  
はみえの舞台づくりプログラム  
は市町予算に関係するもの

## 1 廃止事業一覧表

(単位：千円)

施策 番号	事業名	区分	平成20年度 当初予算額A	平成21年度 当初予算額B	差 引 B - A	説 明
【111 人権尊重社会の実現】						
111	人権ひとづくり実践事業		2,373	0	-2,373	事業計画の終了により廃止する。
111	人権文化の構築のための企業等支援事業		3,405	0	-3,405	事業計画の終了により廃止する。
111	未来へつなぐ人権教育研修事業費	成果検証	1,052	0	-1,052	学校現場での実践力を養うことを目的とした研修を実施し、一定の成果を上げることができた。今後は管理職研修会等のリーダー研修でその内容・方法及び成果を伝達し、各学校の「職場内研修」において経験年数の少ない教員を育成するため廃止する。
111	「みんなで学ぶネットモラル」支援事業費		3,906	0	-3,906	インターネットと人権に関する教材を作成し、公開授業、公開討論会を通して児童・生徒、保護者等のネットモラルの育成をはかるという当初の目的が達成できたため廃止する。
【121 生涯学習の推進】						
121	みんなの博物館サポートスタッフ活動事業		482	0	-482	事業計画の終了により廃止する。
121	東紀州芸術文化推進事業		1,980	0	-1,980	事業計画の終了により廃止する。
121	みえの地域さずな創生事業費	成果検証	1,473	0	-1,473	事業対象を拡大し、より効果的で総合的な展開を図るため、子育て情報交流センター事業費及び青少年総合調整事業費に一部事業を統合して、廃止する。
121	子どもの生活リズム向上応援プロジェクト事業費	成果検証	919	0	-919	家庭教育の一環として、子どもの生活リズムの向上に取り組むことで、より効率的、効果的な対策を進めるため、親学推進事業費に一部事業を統合して、廃止する。
【122 学校教育の充実】						
122	学校ボランティアパートナーシップ事業費		875	0	-875	地域人材等学校ボランティアの活用を通じて、地域ぐるみで子どもたちの教育に取り組む体制の強化や地域教育力の向上を図ってきたが、今後はその取組を学校支援地域本部事業へ移行するため廃止する。
122	外国人児童生徒教育緊急重点サポート事業費		2,485	0	-2,485	外国人児童生徒に対する教材及び指導方法のデータベースの作成が終了するため廃止する。
122	小学校英語活動等国際理解活動推進事業費		10,055	0	-10,055	外国語指導助手(ALT)や地域人材等の効果的な活用を含めた実践的な取組を行ってきたが、学習指導要領の改訂に伴い、小学校第5・6学年に外国語活動が新たに導入されることから、今後は「英語ノート」等の教材を用いた効果的な指導や評価のあり方に関する実践的な研究へ移行するため廃止する。
122	特別実験実習費		3,221	0	-3,221	衛生看護科、福祉関連学科に学ぶ生徒の病院や福祉施設での実習に対して支援をしてきたが、今後はより一層介護・福祉の多様化、高度化に対応する人材の育成支援へ移行するため廃止する。

は重点事業  
はみえの舞台づくりプログラム  
は市町予算に關係するもの

1 廃止事業一覧表

(単位：千円)

施策番号	事業名	区分	平成20年度 当初予算額A	平成21年度 当初予算額B	差引 B - A	説明
122	発達障がい支援事業費		9,319	0	-9,319	発達障がい支援員を高等学校に派遣し、心理検査の実施や「個別的教育支援計画」の策定等を実施し支援をしてきたが、今後は進路・就労支援のバックアップや学校生活充実支援へ移行するため廃止する。
122	西日野にし学園・杉の子特別支援学校緊急対策事業費		4,317	0	-4,317	児童生徒の急増や施設の狭隘化による教育活動への課題対応のために、教育施設の借用や学校給食を実施したが、今後はこれらを含め特別支援学校の緊急課題に対する取組へ移行するため廃止する。
122	特別支援学校キャリア教育推進事業費		1,632	0	-1,632	企業と連携しながら体験学習から職業実習へとつながるシステムの構築に対する支援をしてきたが、今後は就労へとつながる職業体験活動の取組へ移行するため廃止する。
122	子どもと親の相談員配置事業費		4,200	0	-4,200	教員経験者など地域の人材を「子どもと親の相談員」として小学校に配置してきたが、小学校においても、より専門的な相談活動が求められていることから、今後はスクールカウンセラーの配置へ移行するため廃止する。
122	学校給食における食物アレルギー対応推進事業費		3,216	0	-3,216	学校給食における食物アレルギー対応についての県教育委員会の基準を示し、周知するという所期の目的を達成できたため廃止する。
122	緊急地震速報端末整備事業費		3,123	0	-3,123	平成20年度で県立学校に対する緊急地震速報端末の整備が終了するため廃止する。
【123 青少年の健全育成】						
123	青少年対策推進事業費	成果検証	1,234	0	-1,234	より効果的で総合的な青少年対策を進めるため青少年総合調整事業費へ統合し、当事業は廃止する。
123	青少年の生き生き創造力活用事業費	成果検証	1,463	0	-1,463	平成18年度から、高校生世代の青少年自身による非行防止啓発活動を支援することにより、地域での青少年活動充実に向けた環境づくりに取り組んできたが、一定の成果が得られたことから廃止する。
123	ユースチャレンジ21会議事業費		921	0	-921	青少年自身が地域社会の中で自主性や活動実践力を身に付けていく取組として、「こどもが主役の未来づくり事業費」の中で一体的に展開を図ることとし、廃止する。
【131 文化にふれ親しむことができる環境づくり】						
131	文化の人づくり事業		1,656	0	-1,656	文化ボランティア、俳句インストラクター事業を廃止、三重県文化賞を文化活動連携事業へ統合する。
131	多角的・総合的な文化機会提供事業		8,408	0	-8,408	事業計画の終了により廃止する。
131	みえの文化芸術人材データ集積事業		1,819	0	-1,819	プログラムの変更により、次世代の文化体験活動推進事業に統合する。
【211 地域の実情に応じた多様な雇用支援】						
211	障がい者雇用促進費		3,141	0	-3,141	障がい者雇用拡大促進委託事業を終了する。
211	ジョブサポーター養成・実践モデル事業費		6,066	0	-6,066	ジョブサポーター20名を養成し、当事業計画は終了する。

は重点事業  
はみえの舞台づくりプログラム  
は市町予算に関係するもの

1 廃止事業一覧表

(単位:千円)

施策 番号	事業 名	区 分	平成20年度 当初予算額A	平成21年度 当初予算額B	差 引 B - A	説 明
【212 職業能力の開発と勤労者生活の支援】						
212	勤労者の安全・安心自主講座事業費		5,281	0	-5,281	景気の低迷、雇用情勢の下降傾向、非正規社員の生活の不安定さが顕著となるなど、社会情勢の変化に応じた事業を再構築するため当事業を終了する。
212	次世代育成支援のための環境整備事業費	成果検証	2,673	0	-2,673	企業の次世代育成支援促進事業費と共通する事業であるため、統合することにより、効率的、効果的に事業を実施することとし、廃止する。
【223 農水産業のもつ多面的機能の維持・向上】						
223	漁場環境保全推進事業費 (漁場保全対策推進事業費)		777	0	-777	持続的養殖生産確保法に基づき、漁業者自らが環境保全に取り組む体制が整備されつつあるため、廃止する。(S63-H20)
【224 農業を支える生産・経営基盤の充実】						
224	よみがえれ！農村集落の元気増進事業費		5,203	0	-5,203	平成18年度からの3か年で一定の成果を得たため、廃止する。平成21年度からは農業大学校運営事業のなかで新たな研修実施を計画している。
【227 農林水産業を支える技術開発の推進】						
227	チャノホソガ被害予測技術開発事業費		2,100	0	-2,100	茶摘採面付近の気温を用いてチャノホソガの発生予測できることを明らかにし、当初の目的を達成したことから廃止する。
227	環境変化に負けない高品質米生産技術の再構築事業費		1,903	0	-1,903	疎植栽培は省力的な品質安定栽培技術であることが明らかとなり、実用化に向けて有効な成果が得られたことから廃止する。
227	霜降り豚肉生産技術の開発費		1,422	0	-1,422	霜降り豚肉の生産技術開発という当初の目的を達成したことから廃止する。
227	二ホンジカによる森林被害の防除に関する研究事業費		1,750	0	-1,750	森林づくりを阻害する最大要因となっている二ホンジカの影響を明らかにし、森林の保全のための被害管理指針を作成するなど、所期の目的を達成したことから事業を廃止する。
227	巻き枯らし間伐林における病虫害防除に関する研究事業費		400	0	-400	省力的間伐として実施される巻き枯らし間伐について、虫害の発生源となるかを検証するなど、所期の目的を達成したことから事業を廃止する。
227	水産業技術開発推進費 (イセエビ幼生の好適飼料の開発費)		2,672	0	-2,672	水産総合研究センターの受託研究の終了による。(H17-20)
227	水産業技術開発推進費 (アワビ類の資源増大技術開発調査事業費)		1,509	0	-1,509	当事業では三重県のアワビ主漁場である国崎地区をモデル海域として種苗放流試験を行い、漁場環境や種(クロアワビとメガイアワビ)による放流効果の違いを把握するとともに、それらの違いが放流後の比較的短期間のうちに発現していることが明らかになり、一定の成果が得られたため廃止する。(H18-20)

は重点事業  
はみえの舞台づくりプログラム  
は市町予算に關係するもの

1 廃止事業一覧表

(単位：千円)

施策 番号	事業 名	区 分	平成20年度 当初予算額A	平成21年度 当初予算額B	差 引 B - A	説 明
<b>[233 観光・交流産業の振興]</b>						
233	自動車観光推進事業費		1,500	0	-1,500	H20年度単年度事業であるため廃止する。
233	リゾート地域活性化助成事業費補助金		8,000	0	-8,000	事業期間終了により廃止する。
<b>[234 技術の高度化の促進]</b>						
234	燃料電池技術の普及を促進する要素開発事業費		2,275	0	-2,275	切削、プレス、射出による2mm厚の樹脂セパレータの加工方法を開発し、また8cm径の円盤型セラミックス形電池セルの成形と発電評価を行い、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
234	地域天然資源の有効成分活用研究事業費		2,478	0	-2,478	有効成分分解明件数約80件、さらに、有効成分の食品素材化3件を行い、発表会も開催したことから、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
234	ディスプレイ用発光体と透明電極開発費		835	0	-835	ディスプレイ用基幹部材の発光体および透明電極の合成・評価・低コスト化技術を開発できたことから、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
234	服用しやすい製剤に関する研究事業費		961	0	-961	苦味のある顆粒、錠剤のコーティングによるマスキング技術の開発とともに、取り扱いやすい錠剤の設計やパッケージ、錠剤飲みやすさの官能評価法を開発し、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
234	新規増粘剤の開発とその食品・医薬品等への応用研究費		1,045	0	-1,045	モロヘイヤ葉から高粘度を特徴とする増粘多糖類の抽出改良、及び新たな多糖類の製造に成功し、企業との共同研究によるスケールアップ化に発展、さらに、嚥下補助食品の処方・製造方法を開発したことから、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
234	鋳物産業等の新製品開発事業費		1,775	0	-1,775	企業との共同研究により5件の鋳物製品の開発がなされ、さらに、製品のすべりに関する評価技術が確立できたことにより、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
234	機械金属部品の破損予防技術開発事業費		1,002	0	-1,002	磁束密度の有用性確認、視覚表示化及び鉄系材料のデータ蓄積による技術指針の提案ができたことから、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
234	木材加工所から副生される樹皮の高度利用技術開発事業費		921	0	-921	樹皮の化学加工処理による害虫阻止効果、樹皮粉体から作製したプラスチックのような成形品、および樹皮の液化物から接着剤を開発できたことから、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
<b>[311 防災対策の推進]</b>						
311	地域防災力推進事業費		1,670	0	-1,670	県内5地域(三泗、伊勢志摩、東紀州、伊賀、松阪)において防災ネットワークが構築され、各地域において自発的な防災活動が展開されるなどの成果が得られたことから廃止する。
<b>[312 治山・治水・海岸保全対策の推進]</b>						
312	市町営漁港海岸老朽化対策緊急事業費		37,220	0	-37,220	事業期間終了により廃止する
<b>[321 交通安全対策の推進]</b>						
321	交通安全世代間交流事業		975	0	-975	事業計画の終了により廃止する。
321	老朽化信号柱整備推進事業費		14,060	0	-14,060	平成20年度の単年度事業であり、事業計画の終了により廃止事業とする。

は重点事業  
はみえの舞台づくりプログラム  
は市町予算に關係するもの

1 廃止事業一覧表

(単位：千円)

施策 番号	事業名	区分	平成20年度 当初予算額A	平成21年度 当初予算額B	差 引 B - A	説 明
【322 地域安全対策の推進】						
322	人質立てこもり事件対応機材整備事業費		6,035	0	-6,035	平成20年度の単年度事業であり、事業計画の終了により廃止事業とする。
【323 安全で安心できる消費生活の確保】						
323	消費者トラブル啓発活動地域リーダー養成事業		1,072	0	-1,072	事業計画の終了により廃止する。
323	消費者トラブル防止対策ネットワーク事業		267	0	-267	事業計画の終了により廃止する。
323	消費生活協同組合運営状況調査事務費		300	0	-300	事業計画の終了により廃止する。
【324 食の安全とくらしの衛生の確保】						
324	食の安全安心緊急対策事業費	成果検証	2,268	0	-2,268	平成20年度単年度事業として、事業者、消費者の双方に分かりやすい食品表示の基準として、「みえ食品安全・安心表示ガイドライン」の作成、普及啓発に取り組んだが、所期の目的を達成したため廃止する。
324	県民参加による大麻・けしクリーンアップ事業費	成果検証	2,349	0	-2,349	平成18年～20年の3カ年事業として、県民に対して、けしの撲滅を積極的に啓発するとともに、民間団体等の協力を得て、不正けし等の除去活動を実施したが、所期の目的を達成したため廃止する。
【332 子育て環境の整備】						
332	ささえあいのしくみづくり事業費 (ささえあいくらぶ事業補助金)	成果検証	1,400	0	-1,400	「子ども・子育て家庭をささえあう地域社会」に向けて、企業やNPOが市町と連携して取り組む事業に補助してきたが、実施予定期間を超過し、一定の成果が得られたことから廃止する。
【333 地域とともに進める福祉社会づくり】						
333	企業UD文化創造支援事業費		1,041	0	-1,041	平成18年～20年の3カ年で、企業への啓発と活動の促進の支援に取り組み、企業自らの自主的な取組がみられるようになったため廃止する。
【341 医療体制の整備】						
341	病院事業の在り方検討事業費		499	0	-499	三重県病院事業の在り方に係る調査審議が終了したため、廃止する。
341	看護大学事業費 (旧 人件費(衛生費の一部を含む))		813,798	0	-813,798	県立看護大学が、平成21年度から地方独立行政法人化されることにより、公立大学法人関係事業費として再構築するため廃止する。
341	看護大学図書館運営費		29,339	0	-29,339	県立看護大学が、平成21年度から地方独立行政法人化されることにより、公立大学法人関係事業費として再構築するため廃止する。
341	地域交流研究センター研究費		4,764	0	-4,764	県立看護大学が、平成21年度から地方独立行政法人化されることにより、公立大学法人関係事業費として再構築するため廃止する。
341	看護大学独立行政法人化推進費		70,463	0	-70,463	県立看護大学が、平成21年度から地方独立行政法人化されることにより、所期の目的を達成するため廃止する。
341	後期高齢者保健事業費	成果検証	44,050	0	-44,050	平成20年度に後期高齢者医療制度施行に伴い特別対策として健診事業への補助を行ったが、広域連合の健診にかかる状況等を勘案し、事業の見直しを行った結果廃止する。

は重点事業  
はみえの舞台づくりプログラム  
は市町予算に関係するもの

1 廃止事業一覧表

(単位:千円)

施策 番号	事業名	区分	平成20年度 当初予算額A	平成21年度 当初予算額B	差引 B - A	説明
【342 生活保障の確保】						
342	老人医療費補助金		1	0	-1	老人医療費助成制度廃止後2年間の時効期間が満了したため、平成20年度をもって廃止する。
【343 高齢者保健福祉の推進】						
343	日本まんなか共和国健康いきいき交流フェア事業費	成果検証	500	0	-500	四県(滋賀県、三重県、福井県、岐阜県)交流健康づくり事業を開催し、高齢者の介護予防や健康づくりの推進に取り組んできたが、当初の目的を達成したため、廃止する。
【344 障がい者保健福祉の推進】						
344	小規模作業所緊急支援事業費		52,000	0	-52,000	平成18年度から障害者自立支援対策臨時特例交付金による特別対策として取り組んできたが、対象施設が障害者自立支援法に基づく新事業体系へ移行したことにより、当初の目的を達成したため廃止する。
344	障がい者居住支援事業費 (知的障害者生活ホーム運営事業)		2,226	0	-2,226	対象施設が障害者自立支援法に基づく新事業体系へ移行したことにより、当初の目的を達成したため廃止する。
344	知的障がい者施設支援事業費 (いなば園自立経営基盤整備負担金)		538,426	0	-538,426	いなば園の自立経営基盤整備にかかる経費の負担を行ってきたが、当初の目的を達成したことから廃止する。
344	日中活動支援事業補助金		37,940	0	-37,940	事業所の新体系移行が進み、加えて地域生活支援事業における日中一時支援事業によって対応が可能であるため廃止する。
344	障がい者相談支援体制強化事業費 (精神障害者安心サポートモデル事業)		2,403	0	-2,403	平成19～20年度の2か年のモデル事業として精神障がい者が安心して地域で暮らせるよう取り組んできたが、地域で取組を行う目処がたったことにより当初の目的を達成したため廃止する。
【411 廃棄物対策の推進】						
411	廃FRPのリサイクル技術の開発事業費		3,000	0	-3,000	廃FRPの分解技術及び再合成技術の開発と製品試作、またコンクリートへの利用技術と製品試作ができたことから、当初の目的は達成したため、事業を終了する。
411	家畜ふんたい肥の適正な循環利用技術の開発費		3,198	0	-3,198	当初計画した肥効評価マニュアル及び支援ツールが策定できたため、廃止する。
【431 環境経営・環境行動の促進】						
431	地域から発信! 環境教育実践事業費		587	0	-587	キッズISOプログラムのインストラクター養成について一定数の確保をみたことから、平成21年度は廃止する。なお、インストラクターレベル2の育成部分については、環境行動促進事業費に統合する。
【441 土地の計画的な利用の促進】						
441	土地取引規制関連調査費		1,971	0	-1,971	地価調査費に統合
【442 水資源の確保と効率的な総合利用】						
442	水資源対策基金積立金		17,518	0	-17,518	水資源機構償還残高が減少しており、平成20年度基金残高を全額取り崩し基金廃止
【513 科学技術交流の推進】						
513	地域高度化農工連携研究開発プロジェクト可能性調査事業		4,218	0	-4,218	事業期間終了により廃止する。

は重点事業  
はみえの舞台づくりプログラム  
は市町予算に係るもの

1 廃止事業一覧表

(単位：千円)

施策 番号	事業名	区分	平成20年度 当初予算額A	平成21年度 当初予算額B	差引 B - A	説明
【521 NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)の参画による地域社会づくりの推進】						
521	地域市民活動センター連携事業		1,531	0	-1,531	事業計画の終了により廃止する。
【531 地域の特性を生かした地域づくり】						
531	離島航路船舶新造事業補助金		27,029	0	-27,029	補助対象である鳥羽市の船舶新造事業が平成20年度で完了するため。
【532 元気で魅力ある農山漁村づくり】						
532	揮発油税財源身替農道整備事業費 (幹線道路網整備)		25,200	0	-25,200	事業地区(松阪多気地区)が完了したため廃止する。
【610 みえ行政経営体系による効率的で効果的な県行政の運営】						
610	県公報発行等事務費		6,039	0	-6,039	三重県公報はインターネット上の三重県ホームページで公表していることから、印刷部数を必要最小限のものとし、印刷業者への委託を取りやめたため廃止する。
合 計			1,884,580	0	-1,884,580	